



新元号は「令和」！ こめられた想いと新時代を生きるために必要な力とは

【出典は史上初の日本国書！】

2019年4月1日に発表された新元号は「令和」。飛鳥時代の「大化」から248番目の元号となります。元号はもともと紀元前2世紀、中国・前漢の武帝が定めた「建元」から始まりましたが、元号を使用しているのは今や世界でも日本だけとなっています。出典も今までずっと中国の古典からでしたが、今回初めて日本の歌集からの引用となりました。安倍首相は「**人々が美しく心を寄せ合う中で、文化が生まれ育つ**」という意味が込められていると語っています。

出典は日本最古の歌集である万葉集です。入試では毎年その年話題になったことが取り上げられる傾向にあるため、和歌を含む随筆や古文読解が入試で増えるかもしれません。ぜひこれを機会に学んでおくといでしょう。

【「令和」は追加した案】

元号決定前に有識者に意見を聞く懇談会には
英弘、広至、万和、万保、久化

の5案と、令和の計6つの案が提示されました。ちなみに、「令和」は後から追加された案であり、有識者全員が賛成したのが令和だけだったことも明らかになりました。

街では「令和がやっぱり一番」、「人の名前とかぶらない」などの声が聞かれました。

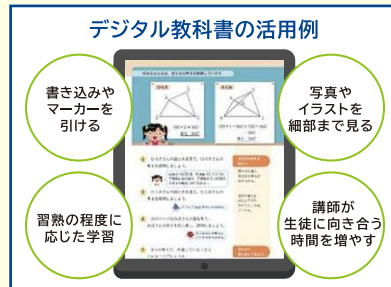


【令和元年で始まる教育の新制度】

元号が発表されたのは新年度の初日である4月1日。その日、2つの教育新制度がスタートしました。

- ・中学校で「**特別の教科 道徳**」が開始
- ・**デジタル教科書の導入**

音声読み上げや拡大、関連教材とのリンクといったデジタル教科書の機能を活かした学習効果が期待されます。ただし、デジタル教科書の使用は特別な配慮を必要とする児童生徒の場合を除き、各教科の授業時数の2分の1未満とされています。



道徳は数値でなく記述によって評価されます。そしてデジタル教科書ならびにタブレットといった端末の利用で、授業はさらに効率よく、スピードを意識したものとなっていきます。また、一部の小学校ではプログラミング教育が先行して10月から必修化されます。

思いやりの心や善悪の分別を身につけるにあたり、読書・文学は非常に効果的で、これから本格的に迎えるデジタル情報社会に必要な情報処理能力も育むことができます。ITと切り離して生きていけなくなるのが「令和」の時代。速読で効率よく自分の将来を支える力を身につけていきましょう！

出典：文部科学省「学習者用デジタル教科書の効果的な活用の在り方等に関するガイドライン」

日本速脳速読協会
おすすめの本

いろいろな時代が舞台になった本を読もう!!

奈良	平安	鎌倉	室町	安土・桃山
まんがで読む 万葉集 (学研まんが 日本の古典) 渡まなか・鎌尾こんぶ 著 新元号「令和」の出典「万葉集」をまんがでわかりやすく紹介！当時の人々の思いを和歌から読み取ろう。	清少納言と紫式部 (集英社みらい文庫) 奥山景布子 著 平安の天才女流作家二人が、まるで21世紀の現代にゆみがえったように、自らの人生を語る。	平家物語 夢を追う者 (講談社青い鳥文庫) 時海結以 著 古典の傑作『平家物語』を読みやすい文章で一冊に。平家と源氏の時代を生きた人びとの思いが描かれる。	室町繚乱 義満と世阿弥と吉野の姫君 (集英社文庫) 阿部暁子 著 室町幕府による南北朝の対立が続く時代。世間知らずの姫君が没迷する時代の中で知った広い世界とは。	戦国武将物語 織田信長・豊臣秀吉など (講談社青い鳥文庫) 小沢章友 著 代表的な戦国武将を現代風のイラストで分かりやすく説明。お気に入りの戦国武将を選んで読んでみよう。
江戸	明治	大正	昭和	平成
しゃばけ (新潮文庫) 畠中恵 著 体の弱い若だんなと妖たちが協力して事件を解決する、幻想的なミステリーシリーズ。	鷹作『坊っちゃん』殺人事件 (角川文庫) 柳広司 著 松山から東京に民った3年後、坊っちゃん山嵐から教頭の赤シャツの死を知られる。自殺の真相を探るために再び松山を訪れ…。	くもの糸・杜子春 芥川龍之介作品集 (角川つばき文庫) 芥川龍之介 著 大どろぼうのカンダタは、くもの糸をたぐって地獄から極楽へのぼっていくとするが……。	窓ぎわのトットちゃん (講談社青い鳥文庫) 黒柳徹子 著 トモエ学園の個性を伸ばすユニークな教育と、そこに学ぶ子どもたちをいきいきと描いた感動的名作。	64 (文藝春秋) 横山秀夫 著 昭和最後に起きた誘拐殺人事件が、警察内部の争いにまで発展していく。昭和と平成をまたぐ壮大な警察小説！

能力UPを通じて自分を磨く！速読で将来役立つ力を身につけよう！

2019
Summer

Brush up!

- ・速読甲子園に挑戦しよう
速読受講生のみなさんに目標や意気込みを聞いてみました！
- ・宣伝会議賞
企業賞受賞者インタビュー
- ・新聞で「過去・今・未来」を読み解く！
- ・教育ニュース 新元号は「令和」！
- ・日本速脳速読協会おすすめの本
・いろいろな時代が舞台になった本を読もう！



読者プレゼント

速読の感想を投稿して
速ドッグオリジナル
図書カード
2,000円分
GETしよう!

応募方法

スマホやパソコンから簡単応募！
速読トレーニングの感想や目標、ご意見とトレーニング写真を投稿してください。

- 1 Webサイトにアクセス
- 2 フォームに入力して応募
- 3 採用された方にプレゼント！

〈締め切り〉2019年8月31日まで
http://www.sokunousokudoku.net/brushup

速読甲子園
SOKUDOKU Championship
全国速読・速解力コンテスト

個人戦 9.1月 - 9.30月

団体戦 7.1月 - 9.30月

速読甲子園に挑戦しよう

SOKUDOKU Championship

全国2,100教室、24,000人の受講生が競い合う速読甲子園。
速読受講生のみなさんに目標や意気込みを聞いてみました！

俊英館Flex所沢山口校 (埼玉県)

目標
今年の
総合順位を
上回ること！



みんなのこえ

【受講生】小学生～高校生

- ★練習の時から、種目ごとに一気に覚えられる方法を探すようにしています。(中学3年女子)
- ★①速く考える②速く「OK」や「答え」をタッチする③文字や数字、記号を「固まり」で記憶する、この3点を常に意識しています。(中学2年女子)
- ★記録を狙うときは集中し、それ以外のトレーニングはリラックスするといったメリハリを意識しています。ここぞというときに最高の集中力を発揮できることを考えています。(中学1年女子)

先生の声

普段から高得点を狙っていたり、仲の良い友達同士で競い合ったりしている生徒は記録が伸びやすいです。なるべく生徒達自らの頭で考え、色々な方法を試すことで得点を伸ばしてほしいと思っています。

茨進守谷駅前校 (茨城県)

目標
今年は
全国3位入賞
目指すぞ！



みんなのこえ

【受講生】小学生～高校生

- ★瞬間的に問題を記憶して、解答に時間を使えるように練習しています。(小学5年生男子)
- ★得意種目のあみだくじで自己ベストを狙いたいです。練習中は、1点、1秒でも上がるように意識して取り組んでいます。(中学1年生男子)
- ★得意なあみだくじとドッツを活かして、教室で5位以内に入るのが目標です。ライバルの点数をチェックして、その点数を超えられるよう何度も練習しています。(中学2年生女子)

先生の声

速読甲子園を楽しみにしている生徒の皆さんは、私が見習いたいほどの素晴らしい集中力で練習に取り組んでくれています。友人や兄弟同士で競い合って、結果を伸ばすことができるように盛り上げています。

伸学会自由が丘校 (東京都)

目標
団体戦全国総合
1位！
個人戦全国3位以内に
3人！



みんなのこえ

【受講生】小学1～6年生

- ★先生たちが「過去の自分を越えろ！」と声をかけてくれるので、「できるまでやる！」と思って取り組んでいます。自己ベストの記録が出ると、本当にうれしいです。
- ★昨年団体戦が全国3位だったので、今年はそれを上回る順位をとりたいです！
- ★「あきらめずに楽しく取り組む！」これが大事だと思います！

先生の声

教室に飾ってある昨年の甲子園のトロフィーや賞状などを見たり持って写真を撮ったりしながら、モチベーションアップにつなげています。また、ミニホワイトボードに塾内ランキングを作って、それにランクインすることを目標にして、夏に向けて、激アツな教室です！

Go Up Kids (兵庫県)

目標
上位入賞して
東京(表彰式)に
行くぞ！



みんなのこえ

【受講生】小学1～6年生

- ★理解力トレーニングで、字が消える前に全部読めるになりたい。漢字も読めるになりたい。スキルチャートを大きくすることを目指している。(小学1年生 つじのあんず)
- ★しっかり目を動かして言葉ごとに読んでいます。早く読めるようになり、テスト時間に余裕が持てるようにしたい。(小学4年生 上村 龍慧)

先生の声

子どもたちが意欲的に目標を持って取り組めるように、甲子園のポスターを貼ったり適切な言葉かけを心がけています。普段から30分のフルオートトレーニング後は得意なものとうそでないものを自分で選び、自主的に「えらんでトレーニング」ができるように促しています。

上位入賞者・教室を 表彰式にご招待

11.10⑨ 東京で開催予定 /

速読甲子園
目標シート

全国
1位

速読甲子園の
目標を決めて
書こう！



宣伝会議賞 企業賞受賞者インタビュー



課題 「速読」ができるようになりたい！と思えるようなキャッチフレーズ募集



本が嫌いだったんじゃないくて、
本を読めない自分が嫌いだった。

滝高等学校ビジネス部 立石 麻依さん



受賞を聞いた時の気持ちを教えてください

びっくりした後に、ほんとに私の作品が？とジワジワ興奮してきました。速読トレーニングを経験したことはありません。でも、土曜講座という自分の興味のある内容を選択できる授業の中でタイムマネジメントについて聞いたことがあります。その際、速読の話を知り、興味がありました。

キャッチフレーズを制作するときどのように取り組みましたか？

ビジネス部の部活動の一環として、部員15人でまず100個考えてみようという顧問の先生からの声かけがありました。用意してもらっていた昨年のグランプリの紹介や作り方のコツのビデオを見て、各自がいくつかの企業の課題に対して考えていくという流れでした。私自身は、身近に感じられる企業の課題に取り組みました。

表現力や思考力を向上させるために心がけていることはありますか？

部活動のなかで、部員みんなでいろいろな話をします。その時に、同じものを見ていてもそれぞれ出てくる感想や意見が違っているの、面白いな、私では考えないなと思ったことは必ずスマホのメモアプリに入力しています。(部活動中、顧問の先生の許可を得て使っています)教科では、古文が好きでよく意味を辞書で調べたりなど隔々まで読んでいます。

日本速読速聴協会から

協賛企業賞の受賞、おめでとうございます。速読トレーニングの成果として、全国の受講生から、「本が好きになった」「本をたくさん読めるようになった」というお声をたくさんいただきます。速読トレーニングを通して活字に慣れ、様々な文章に触れることで、読書に対する苦手意識をやわらげて、「読む楽しさ」を知ってほしい。そして自分自身の読書観の育成・成長を通してもっと自分を好きになってほしい。今回の受賞作品は、そんな私たちの願いが実を結んだと感じさせてくれる作品でした。

たくさんの中高生の皆様の応募作品から励ましをいただいた気がします。すばらしい作品をありがとうございました。

一般社団法人
日本速読速聴協会
代表 高橋智恵

作品は
公式のポスターに
採用します！



新聞で「過去・今・未来」を読み解く！

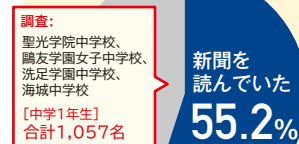
大学入試の記述式は「実社会との関わりが深い文章」が題材になる

2020年度からの大学入試では、国語と数学で記述式が導入されます。文章の題材は、契約書など社会とのかかわりのある文章が出題される見込みです。新聞記事を読み解き、社会への関心を高めることが、変わる大学入試でも優位に働きます。教科書は4年に1度しか改訂されませんが、毎日発行される新聞は「生きた教材」といわれます。「過去・今・未来」を読み解き、考え、自分の体験にもとづいて話し合ったり、まとめることが必要です。

中学入試問題も変わってきています

2018年度中学入試のトピックの一つに、最難関の開成中学校(東京)の国語で、「蟹弁当の売上推移を読み解き、条件にしたがって記述する問題」が挙げられました。今後、上述のような大学入試の流れを受けた出題が、各種入試で増えることが予想されています。

中学合格者の新聞購読率
50%以上が子ども向け新聞を
読んでいたと回答



首都圏の8割以上の入試で時事問題が出題される

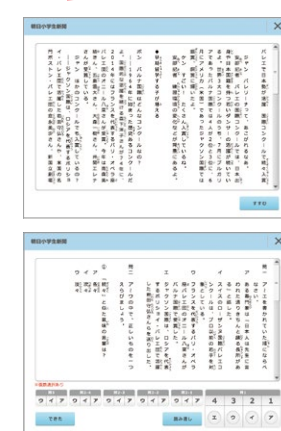
ニュースの用語に加えて、歴史や要因などを問題にする学校も増えています。日常的に「なぜだろう」「どうしてだろう」と考えながら、本を読む習慣が大切です。

コメント：中学受験の時事問題に詳しい早川明夫先生(文教大学生涯学習センター講師)

2019年度入試で出題された時事テーマ

- ・候補者男女均等法の成立
- ・改正公職選挙法の成立
- ・天皇の退位・サマータイム
- ・大規模災害・米朝会談
- ・外国人労働者
- ・イギリスのEU(欧州連合)離脱
- ・核兵器をめぐる現状と課題
- など

速読トレーニングで 時事問題に挑戦！



朝日小学生新聞 朝日中高生新聞